

申し込み開始 5月11日(木)から 対象者の年齢は令和6年3月31日現在です。

◎各種検診は、同一年度内1回の受診となります。(同一種類の検診を集団と個別で両方受けることはできません)

◎症状のある方は検診を待たずに診察を受けましょう。

がん集団検診				個別検診 検診期間6月1日(木)～2月29日(木)						
肺がん(結核)	胃がん	大腸がん	乳がん	検診名	乳がん	肝炎ウイルス	健康診査	子宮がん	大腸がん	胃内視鏡健診
40歳以上				対象者	40歳以上女性 (昨年度市の検診を受けていない方)	S59.4.1 以前生まれの方で過去にこの検査を受けたことがない方	健診機会のない ①S59.4.2～H20.4.1生まれの方 ②上記以外の年齢で生活保護受給中の方	20歳以上の女性	40歳以上 (人間ドックで受けた方は除く)	40歳以上の方 <下記の方は対象外です。> *今年度市の胃がん検診を受けた方(集団検診や人間ドック) *胃の病気で治療中の方 *前年度、胃内視鏡検査で精密検査該当になった方
①胸部レントゲン検査 ②喀痰検査(必要な場合)	胃部レントゲン検査 (バリウムを飲みます)	便潜血検査 (検便2日間式)	乳房レントゲン検査 (マンモグラフィー)	検診内容	乳房レントゲン検査 (マンモグラフィー)	血液検査 (B型C型肝炎ウイルス検査)	身長・体重 血圧測定 血液検査 尿検査など	①内診頸部細胞診 ②①及び体部細胞診(体部は医師が必要と認めた場合の検査)	便潜血検査 (検便2日間式)	費用免除者:表の②③の方
①200円 ②300円	500円	500円	800円	費用	800円	500円	1,000円	①800円又は ②1,000円	500円	3,000円

電話・窓口(8:30～17:15)にてお申し込みください。(FAX不可)
 ※希望日の2週間前までにお申し込みください。また、お申し込み後の日程変更はお控えください。
 ※お申し込みをされた方には、検診日1週間前ごろに案内を通知します。(大腸がん検診は検査容器を送付します)
 <実施日、希望検診を選んでお申し込みください>

窓口・電話で健康づくり課にお申し込みください。
 通知が届いたら医療機関に予約し、受診してください。
下記医療機関に直接お申し込みください。

【会場】保健センター			実施内容(希望する検診を選んでください)				時間 *30分毎予約制
実施日	性別	定員	肺	胃	大腸	乳	
6月20日	火 男性のみ	定員70名	○	○	○		①8:30～9:00 ②9:00～9:30 ③9:30～10:00 ④10:00～10:30
6月21日	水 女性のみ	定員50名	○	○	○		
7月4日	火 男女共同	定員70名	○	○	○		
7月11日	火 男性のみ	定員50名	○	○	○		
7月12日	水 女性のみ	定員50名	○	○	○		
7月26日	水 男女共同	定員70名	○	○	○		
9月10日	日 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
9月26日	火 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
9月28日	木 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
10月3日	火 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
10月4日	水 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
11月8日	水 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
12月6日	水 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
12月11日	月 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
1月23日	火 男女共同	定員70名	○	○	○	○	
10月15日	日 男女共同	定員70名	○	○	○	○	①9:00～9:30 ②9:30～10:00 ③10:00～10:30 ④10:30～11:00

医療機関名	電話番号	胃内視鏡	乳がん	子宮頸がん	大腸がん	肝炎ウイルス	健康診査
赤井胃腸科	553-2233	○			○	○	○
荒木医院	559-3102				○	○	○
池畑クリニック	556-2295		○		○	○	○
石井クリニック	555-3519						○
いわね内科クリニック	554-1313	○			○	○	○
加藤内科医院	556-3253				○	○	○
川島胃腸科	553-0001	○			○	○	○
行田岡田医院	557-2311				○	○	○
行田協立診療所	556-4581	○			○	○	○
壮幸会行田総合病院	552-1111	○	○		○	○	○
行田中央総合病院健康管理センター	553-2426	○	○		○	○	○
栗原医院	556-2272	○			○	○	○
小林内科医院	552-0362				○	○	○
さかつめ内科医院	553-5202				○		○
たけうち呼吸と内科のクリニック	553-7700				○	○	○
なすクリニック	550-4000				○	○	○
根本医院	555-1261				○	○	○
野口産婦人科	556-4292		○	○			
ハピネス診療所	559-0082	○			○		
松原医院	553-6700	○			○	○	○
南川げんきクリニック	554-8835				○	○	○
やまかわ内科クリニック	564-1488	○			○	○	○

<検診費用免除者>

- 70歳以上の方(昭和29年4月1日以前に生まれた方)
*胃内視鏡を除く
手続き不要
- 生活保護受給中の方、及び特定中国残留邦人等で支援給付を受けている方
検診時に受給証又は本人確認証の提示
- 市民税非課税世帯の方
(手続き)
*遅くとも検診日2週間前までに、健康づくり課窓口で手続きを済ませてください。
・持ち物:本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)

高齢者の予防接種

◎肺炎球菌ワクチン予防接種

対象者

① 昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生(65才)
 昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生(70才)
 昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生(75才)
 昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生(80才)
 昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生(85才)
 昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生(90才)
 昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生(95才)
 大正12年4月2日～大正13年4月1日生(100才)

対象者①の方には案内通知を送付します(4～5月中)

② 60歳以上65歳未満(接種日現在)で心臓、腎臓又は呼吸器に重度の障害のある方。ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫機能に障害のある方。

注意事項
過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種された方は対象になりません。

接種方法
予防接種実施医療機関での個別接種

◎インフルエンザ予防接種

対象者

① 65歳以上の方(接種日現在)
 ② 60歳以上65歳未満(接種日現在)で心臓、腎臓又は呼吸器に重度の障害のある方。ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫機能に障害のある方。

接種方法
予防接種実施医療機関での個別接種
※費用及び接種機関等については、市報10月号でお知らせします。

ヤング乳がんエコー検診

【対象者】20～39歳の女性
【検診内容】乳房エコー検査
【費用】1,000円
 30分毎予約制。健康教室とセットの申し込みになります。

実施日	時間	健康教室
9月27日 水	①9:00～9:30	女性のための講座を予定しています。詳細は市報にてお知らせします。 ※教室の実施はありません。
10月25日 水	②9:30～10:00	
11月14日 火	③10:00～10:30	
12月12日 火	④10:30～11:00	
10月15日 日		

※申し込み等詳細は市報にてお知らせします。

骨粗しょう症検診

【対象者】20歳以上の女性
 ※申し込み等詳細は市報にてお知らせします。

歯周病検診

【申込開始】5月11日(木)～
【検診期間】6月1日(木)～2月29日(木)
【費用】500円
【検査内容】口腔内検査、口腔清掃状態の診査
 ※歯周病で治療中の方は対象外
【対象者】40・50・60・70歳になる方
 ⇒5月下旬に受診券をお送りします。
 指定歯科医院に直接予約をしてください。

健康相談

【会場】保健センター
【内容】保健師・栄養士・歯科衛生士による個別相談
【持ち物】健診結果(お持ちの方)、食事記録表など
 ※詳細は市報をご覧ください。
 ※事前予約制です。

健康づくりのための教室

運動や栄養などの教室に一定回数以上参加し、認定条件を満たした方を「健康づくりマイスター」に認定します。
 ※詳細は市報・市ホームページにてお知らせします。

市内薬局での健康チェック事業

糖尿病早期発見事業


市内の糖尿病予防検体測定薬局では、費用500円で短時間の簡単な検査を行い、糖尿病のリスクを測定できます。

#7119 (365日 24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。

急な病気やけがについて、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスします。

■ダイヤル回線、IP電話、PHSを利用の場合は、048-824-4199
 ■AI救急相談



犬の登録・狂犬病予防注射

犬を飼ったら登録しましょう。生後91日以上経過した犬には、狂犬病予防注射を毎年受けさせましょう。(法律で義務付けられています)

登録場所 保健センター
登録料 3,000円(1頭につき)
注射済票 550円
 ※詳細は市報4月号をご覧ください。

市役所保険年金課の健診

問い合わせ:556-1111(内線271・227)

各健診対象者には、5月に保険年金課からご案内を郵送いたします。

特定健康診査(40歳以上の国民健康保険加入者)

〈検査内容〉身体計測・腹囲測定・血圧測定・尿検査・血液検査など
 〈費用〉無料
 〈健診期間〉6月1日(木)～2月29日(木)

※健診結果により、生活習慣病のリスクが高い方には特定保健指導を実施します。該当の方にはご案内を郵送いたします。

後期高齢者健康診査

〈検査内容〉身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査など
 〈費用〉無料
 〈健診期間〉6月1日(木)～2月29日(木)

後期高齢者歯科健診

〈検査内容〉口腔検査・嚥下機能検査など
 〈費用〉無料
 〈健診期間〉7月1日(土)～1月31日(水)

市役所高齢者福祉課の検診

申込・問い合わせ:556-1111(内線225)

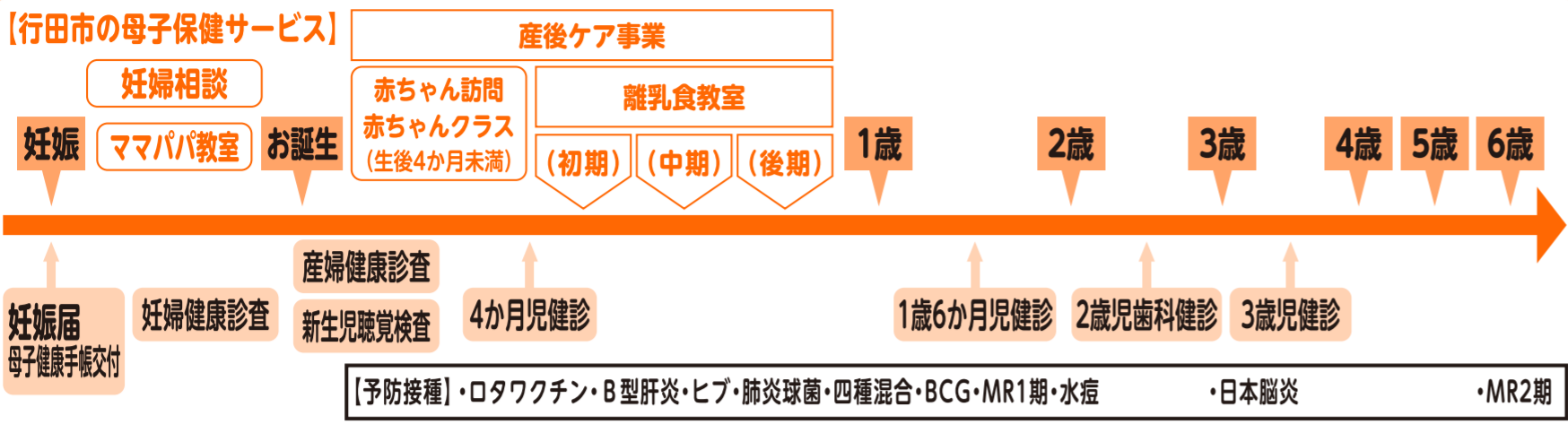
行田市もの忘れ検診

〈対象者〉50・55・60・65・70歳になる方
 〈検査内容〉問診・浦上式検査法(医師の質問に答える検査)
 〈費用〉無料
 〈検診期間〉6月1日(木)～2月29日(木)
 ※詳細は、市報6月号をご覧ください。

こども 保存版 2023年度 保健事業のお知らせ

●市報・ホームページもあわせてご覧ください。

子育て包括支援センター(保健センター内)では、「赤ちゃんコンシェルジュ」の助産師が妊娠中の生活や赤ちゃんのお世話、育児についての相談を行っています。気軽にご利用ください。



出産・子育て応援事業

安心して妊娠・出産・育児ができるよう切れ目のない相談支援の対応とあわせて、出産・育児用品の購入等の経済的負担を軽減するための出産・子育て応援給付金を支給します。

妊娠届出後と出生後のこにちは赤ちゃん事業の訪問時に面談し申請書類をお渡します。

【出産応援給付金】・妊婦1人につき5万円
【子育て応援給付金】・子ども1人につき5万円

産後ケア訪問事業

出産後、授乳が上手くいかない、赤ちゃんのお世話の仕方がわからないなど、家族等から育児等の支援を十分受けることができない方を対象に助産師が家庭を訪問し、母親の心身のケアや育児のサポートをします。

子育て包括支援センターにご相談ください。

【対象者】産後1年以内の母子
【利用回数】7回以内(1回2時間)
【利用料】市民税課税世帯1,000円
市民税非課税世帯、生活保護世帯0円

妊娠届出・母子健康手帳

妊娠がわかったら、早めに妊娠届を出しましょう。母子健康手帳を交付します。

【届出時に必要なもの】
・マイナンバーの確認できる書類
・本人確認書類(運転免許証等)
※ 代理人が届け出る場合は委任状と代理人の本人確認書類も必要となります。

【届出先】
・健康づくり課
・市役所市民課(市民課で届出された方には、後日子育て包括支援センターから連絡します)

妊産婦健康診査

妊娠届出時に母子健康手帳と一緒に「妊産婦健康診査助成券」を交付します。妊産婦健康診査費の助成(公費で費用の一部を負担)が受けられます。

※住民票のある市区町村の助成券のみが使えます。(転出転入の際は、交換が必要です)
※県外の医療機関などで受診する方は必ず健康づくり課へお問い合わせください。(助成券が使えない場合は、償還払い制度があります)

ママパパ教室(申し込み制)

【対象者】妊婦とその家族 【会場】保健センター

内容
1日目: 赤ちゃんの保育の話、助産師による沐浴実習、体操
2日目: 歯科衛生士による歯科講話、栄養士による栄養の話
座談会、歯科健診、妊婦体験

日程	1日目	2日目	1日目	2日目
	5/11(木)	5/25(木)	7/7(金)	7/27(木)
	9/7(木)	9/21(木)	11/13(月)	11/30(木)
	1/12(金)	1/18(木)	3/5(火)	3/14(木)

できるだけ1日目、2日目両日ご参加ください。

時間 午前9:30～12:00 ※受付両日 午前9:15～9:30

こにちは赤ちゃん事業

赤ちゃんが生まれてから、4か月までの間に保健師や助産師がご家庭を訪問し、赤ちゃんの体重測定や育児に関する相談・情報提供を行います。訪問時に4か月児健診受診票をお渡します。

赤ちゃんが生まれたら、出生連絡票をご提出ください。

【提出方法】
・市役所の専用ボックス(保険年金課・市民課に設置)
・健康づくり課へ郵送又は持参

赤ちゃんクラス(予約不要)

【時間】午前9:30～11:00
【会場】保健センター
【対象】生後4か月未満の赤ちゃんとその保護者
【内容】体重測定・育児相談など
【日程】

4/20(木)	8/21(月)	12/18(月)
5/15(月)	9/25(月)	1/22(月)
6/29(木)	10/17(火)	2/22(木)
7/18(火)	11/20(月)	3/15(金)

離乳食教室(申し込み制)

【時間】午前10:30～11:30 (受付は10:15～10:30)
【会場】保健センター 【費用】無料 【内容】離乳食のすすめ方と※定員になり次第申し込み終了となります。お口の発達とケアについて

	初期(ごっくん期)	中期(もぐもぐ期)	後期(かみかみ期)
対象者	4～6か月の乳児とその保護者	7～8か月の乳児とその保護者	9～11か月の乳児とその保護者
日程	4/25(火)	10/18(水)	4/26(水)
	5/16(火)	11/21(火)	6/28(水)
	6/27(火)	12/19(火)	8/10(木)
	7/19(水)	1/30(火)	10/19(木)
	8/9(水)	2/27(火)	11/22(水)
	9/12(火)	3/12(火)	2/28(水)
			3/13(水)

あおい出張相談(予約不要)

保健師・栄養士・歯科衛生士が出張相談を行います。食事や歯磨き、育児のこと等気軽にご相談ください。

【時間】午前10:00～11:00
【会場】きつぷらざあおい プレイルーム
行田市佐間1-11-3 TEL 048-553-5701

【日程】

なんでも相談	栄養相談	歯科相談
4/10(月)	5/15(月)	4/14(金)
6/12(月)	7/10(月)	5/12(金)
8/7(月)	9/11(月)	6/16(金)
10/16(月)	11/13(月)	7/14(金)
12/11(月)	1/15(月)	8/25(金)
2/19(月)	3/4(月)	9/15(金)

乳幼児相談(予約制)

【対象者】小学校入学前のお子さんとその保護者
【会場】保健センター
【担当】保健師・栄養士・歯科衛生士等

※ご希望の方はお問い合わせください。
※電話での相談もお受けします。

- ・離乳食が進まない
- ・つかまり立ちをしない
- ・歯みがきがうまくできない
- ・なかなかおしゃべりしない
- ・発音が不明瞭
- ・子育てがづらい
- ・落ち着きがない
- ・こだわりが強い
- ・集団行動が苦手
- ・その他育児全般に関する相談

乳幼児健診

【通知】健診日の概ね1か月前に対象者に通知します。通知が届かない場合はご連絡ください。(4か月児健診を除く)

【会場】保健センター(4か月児健診を除く)

4か月児健診

下記の指定医療機関での個別健診となります。受診票は赤ちゃん訪問等で配布し、説明を行います。

病院名	電話番号
社幸会行田総合病院附属 行田クリニック	048(554)0005
行田中央総合病院	048(553)2000
さかつめ内科医院	048(553)5202
南川げんきクリニック	048(554)8835

1歳6か月児健診

受付時間 午後1:00～1:30

4/18(火)	令和3年9/1～10/2生
5/19(金)	10/3～11/13生
6/13(火)	11/14～12/11生
7/21(金)	12/12～令和4年1/21生
9/5(火)	1/22～2/26生
10/13(金)	2/27～4/1生
11/7(火)	4/2～4/30生
12/15(金)	5/1～6/12生
2/6(火)	6/13～7/14生
3/8(金)	7/15～8/31生

2歳児歯科健診

受付時間 午後1:00～1:30

4/13(木)	令和2年9月生
5/18(木)	10月生
6/15(木)	11月生
7/13(木)	12月生
8/24(木)	令和3年1月生
9/14(木)	2月生
10/12(木)	3月生
11/16(木)	4月生
12/7(木)	5月生
1/11(木)	6月生
2/8(木)	7月生
3/7(木)	8月生

3歳児健診

受付時間 午後1:00～1:30

4/14(金)	令和元年9/1～10/10生
5/12(金)	10/11～11/11生
6/16(金)	11/12～12/16生
7/14(金)	12/17～令和2年1/31生
9/15(金)	2/1～3/20生
10/20(金)	3/21～4/23生
11/17(金)	4/24～5/25生
12/8(金)	5/26～6/28生
2/2(金)	6/29～7/22生
3/1(金)	7/23～8/31生

親子の歯科健診 ヤング歯科健診(申し込み制)

【対象者】小学校入学前のお子さんとその保護者(お子さんのみ、または保護者のみ可)・20～39歳男女

【内容】
・歯科診察
・顕微鏡による口腔内細菌の確認(希望者のみ)

【実施日】5月25日(木)・7月27日(木)・9月21日(木)・11月30日(木)・1月18日(木)・3月14日(木)

【費用】無料
【会場】保健センター
※お申し込みなどの詳細は、市報にてお知らせします。

予防接種(定期接種)

協力医療機関に予約の上、接種をすすめてください。協力医療機関一覧、行田市ホームページ「予防接種」に掲載してあります。

予防接種名	ワクチンの種類	回数	接種可能な期間	標準的な接種の仕方 なるべくこの期間での接種をご検討ください。	注意事項	送付時期(目安)
ロタウイルス ※選択して接種してください。	ロタリックス(1価)	2回	生後6週0日～24週0日まで	生後2か月～生後24週0日までに2回接種(生後14週6日までに接種開始する)2回目:前日より27日以上の間隔を空ける	途中でワクチンの変更はできません。生後15週以降の初回接種は、腸重積を起こす可能性を高めるため、勧められません。	生後2か月
	ロタテック(5価)	3回	生後6週0日～32週0日まで	生後2か月～生後32週0日までに3回接種(生後14週6日までに接種開始する)2回目、3回目:前日より27日以上の間隔を空ける		
B型肝炎	不活化ワクチン	3回	生後0か月～1歳の誕生日前日まで	生後2か月～9か月までに3回接種2回目:1回目の接種後27日以上の間隔を空ける3回目:1回目の接種後139日以上の間隔を空ける	抗体をしっかりと獲得するために、3回接種することが大切です。	
ヒブワクチン	不活化ワクチン	(標準的)4回	生後2か月～5歳の誕生日前日まで	生後2～7か月までに接種開始し、4回接種初回3回、追加1回	接種開始年齢により接種回数が異なります。なるべく生後2か月から受けましょう。	
小児の肺炎球菌	不活化ワクチン	(標準的)4回	生後2か月～5歳の誕生日前日まで	生後2～7か月までに接種開始し、4回接種初回3回、追加1回	接種開始年齢により接種回数が異なります。なるべく生後2か月から受けましょう。	
四種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	不活化ワクチン	第1期初回	生後2か月～7歳6か月になる前日まで	①初回接種:生後2か月～12か月までに3回接種2回目、3回目:前日より20日～56日の間隔を空ける ②追加接種:①の3回目終了から、1年～1年半の間隔をあけて1回接種	百日せきが流行することがあるため、生後2か月から受けることをお勧めします。左記の間隔がとれない場合(追加接種)①の3回目から最低でも6か月あけること。	生後間もなくの接種は、反応が強く出ることがあるため、他の予防接種を優先し、生後5か月～8か月での接種をお勧めします。左記の間隔がとれない場合(追加接種)初回より最低でも3か月あけること。
		第1期追加				
BCG	注射生ワクチン	1回	生後0か月～1歳の誕生日前日まで	生後5か月～8か月の前日までに1回接種	風しんは定期的に流行しています。1歳になったら早めに受けましょう。	
水痘	注射生ワクチン	初回1回 追加1回	1歳～3歳の誕生日の前日まで	初回接種:1歳～1歳3か月までに1回接種追加接種:初回接種から6か月～1年の間隔を空けて1回接種		
麻しん風しん混合(MR)	注射生ワクチン	第1期1回 第2期1回	1歳～2歳の誕生日の前日まで 年長年度中	1歳～2歳の誕生日の前日までに1回接種 年長年度中に1回接種[R5年度対象者]平成29年4月2日～平成30年4月1日	令和6年3月31日までに接種してください。	年長年度の4月
日本脳炎	不活化ワクチン	第1期初回2回	生後6か月～7歳6か月になる前日まで	初回接種:3歳～4歳誕生日の前日までに2回2回目:前日より6日～28日の間隔を空ける追加接種:4歳～5歳誕生日の前日までに1回初回2回目終了後、おおむね1年後に1回接種	流行は西日本地域が中心ですが、ウイルスは一部を除く日本全体に分布しています。3歳未満は他の予防接種の方が優先されること、かつ3歳以降の小児に日本脳炎が流行していることから、3歳以降の接種が勧められます。※3歳未満で接種を希望する場合は、健康づくり課までご連絡ください。	3歳の誕生日
		第2期1回				
二種混合(ジフテリア・破傷風)	不活化ワクチン	第2期1回	11歳～13歳の誕生日の前日まで	11～12歳誕生日の前日までに1回接種	ジフテリアと破傷風の免疫を維持するための接種です。	11歳の誕生日
HPV ※女子のみ ※選択して接種してください。	サーバリックス(2価)	3回	小学6年生相当～高校1年生相当女子	13歳になる学年の年度中に3回接種2回目:1回目から1か月の間隔を空ける3回目:1回目から5か月以上、かつ2回目から2か月半以上あける	左記の間隔がとれない場合2回目:1回目から1か月以上あける3回目:1回目から3か月以上あける	小学6年生の4月
	ガーダシル(4価)			13歳になる学年の年度中に3回接種2回目:1回目から2か月の間隔を空ける3回目:1回目から6か月の間隔を空ける	左記の間隔がとれない場合2回目:1回目から1か月以上あける3回目:1回目から3か月以上あける	
	シルガード(9価)			13歳になる学年の年度中に2回接種2回目:1回目から6か月の間隔を空ける	15歳になるまでの間に1回目の接種を行えば、2回で接種完了左記の間隔がとれない場合2回目:1回目から5ヶ月以上あける	

*「標準的な接種期間」とは当該疾患の感染のリスク、抗体を得る期間等様々な点を考慮し、定期接種期間の中でも、接種を勧めている期間です。(予診票送付期間は、標準的な接種期間を参考に行っております)

【異なる種類のワクチン接種間隔】

注射生ワクチン	経口生ワクチン	不活化ワクチン
27日以上あける	制限なし	制限なし
注射生ワクチン	経口生ワクチン 不活化ワクチン	経口生ワクチン 不活化ワクチン 注射生ワクチン

★転入された方
母子健康手帳持参の上、健康づくり課(保健センター内)までお越しください。「予防接種予診票」をお渡しします。

★転出された方
行田市の「予防接種予診票」は使用できません。転出先の市区町村にお尋ねください。

★予診票を紛失、破損、または接種見合せの場合
「予防接種予診票」を再発行いたします。母子健康手帳持参の上、健康づくり課(保健センター内)までお越しください。